

## 子ども達の家庭学習の様子は？ ～家庭学習アンケートより～

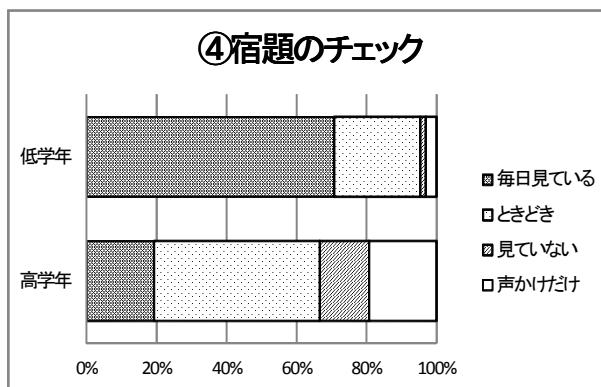
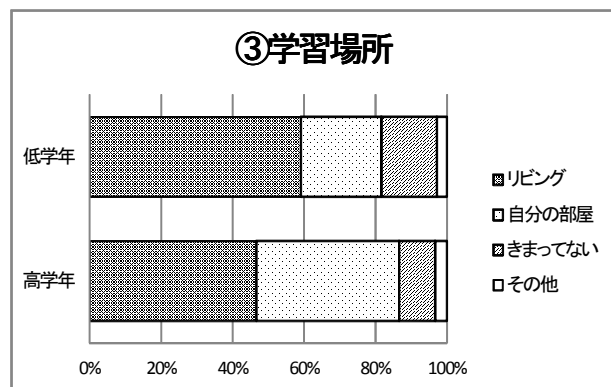
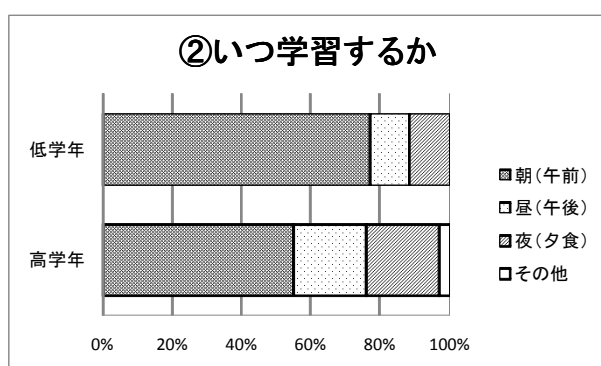
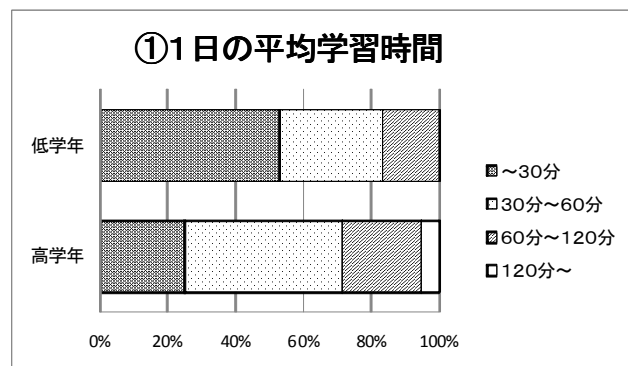
10月も後半に入り、朝夕の気温の低下から一気に秋が深まりつつあります。学校でも、「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」…と、それぞれの学年で様々な取り組みがされているところです。

さて、先日は「すたなび家庭学習アンケート」にご協力いただきありがとうございました。このアンケートや、4月に6年生が実施した「全国学力調査」の結果から見てきた課題は、高学年においても平均学習時間が約30分程度であること、また、宿題以外の学習に取り組む子の割合が低いことなどから、「家庭学習習慣の確立が不十分である」ということです。

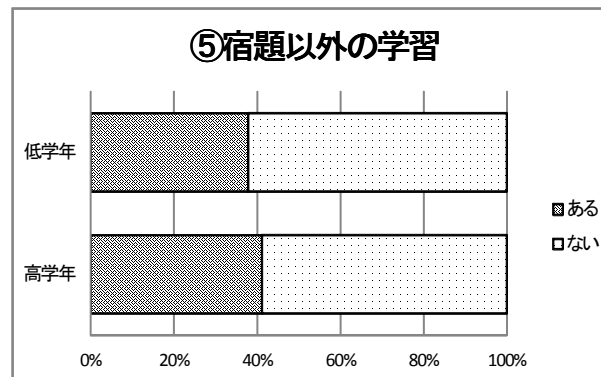
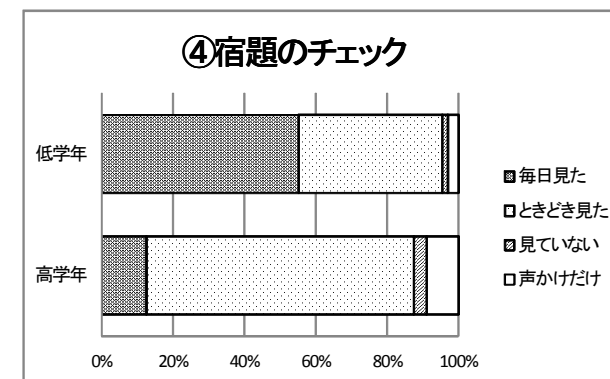
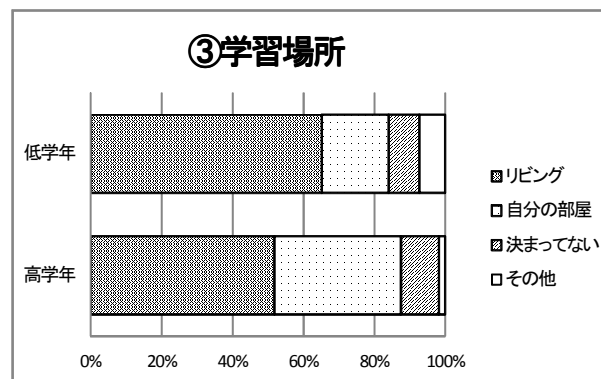
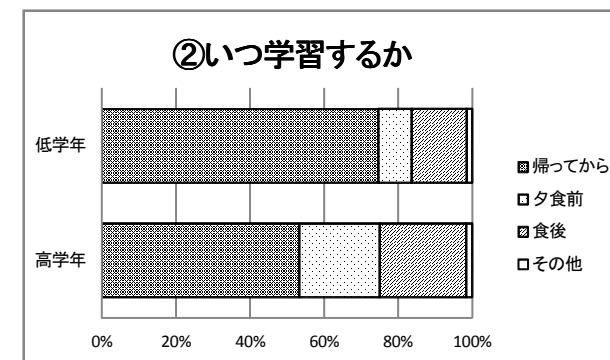
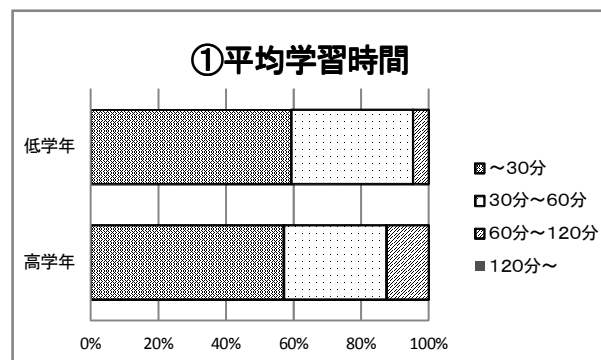
保護者のみなさんには、学習習慣を定着させるために、学習時間のめやすを確認していただいて、声かけや環境整備などのご協力をお願いします。学校でもこのアンケートの結果を活用し、学年に応じた指導に取り組んでいきます。



## ～夏季休業中の様子～



## ～平日(2学期に入ってから)の様子～



- ### ⑥宿題以外にやっていること
- 通信教材(チャレンジ・進研ゼミなど)
  - 市販のワーク、ドリル
  - そろばん
  - 学習塾
  - 漢字の復習
  - できなかった問題や保護者が考えた問題
- ### ⑦気になること、困っていること
- 鉛筆の握り方
  - 落ち着いて取り組めていない

## <アンケート結果より>

☆学習時間のめやすは、1・2年生で20～30分、3・4年生で30～60分、5・6年生で50～90分と「すたなびNo. 24」で紹介しています。アンケート結果から、低・高学年とも約6割が30分程度となっている点になります。特に高学年では、宿題以外の学習をするなど自学自習の習慣が求められてきます。

☆学習場所では、「リビング」が半数を占めます。「やはり目の届くところで…」ということが主な理由なのではないでしょうか。ただ、どこでやるにしろ学習環境を整えてやるのが大切です。テレビを消すのは当然のこと、机の整理・整頓や時間を決めて取り組むことが大切です。

☆宿題のチェックは、低学年と高学年に大きな差が見られます。宿題をする時、親が近くにいる低学年から、徐々に自分でやれるようになっていく高学年の違いはありますが、あたたかい助言や励ましの言葉はいつになっても必要です。

☆鉛筆の握り方については、学校でも気になる場所です。今からでも遅くはありません。正しく持つ習慣をつけるためにも、声かけを続けましょう。